

(2-4) まちの教育力を上げる

◆取組実績

●生涯学習の推進

地域の生涯学習活動や生涯学習推進員を支援するとともに、生涯学習に取り組む区民が学習の成果を発表できる場を提供。

- ・生涯学習ルームの開設 14校下
- ・生涯学習推進員連絡会等の開催 4回
- ・作品展示（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため生涯学習フェスティバルが中止となったことから成果発表の場として区民ギャラリー、紫陽花ギャラリー、図書館において実施）



生涯学習ルーム



区民ギャラリー作品展示

【令和2年度業績目標】

- ・ 区の生涯学習事業で学んだ内容を、地域行事等に活かす事ができたと答えた事業参加者の割合：60%以上

目標：60%以上 ⇒ 実績：71.5%

目標達成



生涯学習ルーム参加者アンケートより

- ・ 老人ホーム、介護施設に歌いに行くと、お年寄りやスタッフの方々に大変喜んで頂けるのが嬉しい。
- ・ 参加して新たな交友と知識を得ています。
- ・ 作品の発表の場があり（区民ギャラリー等）たいへん充実していた。

(2-5) 学校跡地を核としたまちの活性化



【取組の進捗状況】

- 生野区西部地域学校再編整備計画の進捗にあわせて、学校跡地を核としたまちの活性化に寄与する跡地活用方法を検討
- 令和元年6月に策定した「**生野区西部地域の学校跡地を核としたまちづくり構想**」を基に、「**みんなの学校**」「**まちぐるみ教育**」というコンセプトのもと、小学校ごとの学校跡地の利活用の基本計画・事業計画を作成し、跡地活用の運営に向けた取組を進めている。

◆取組実績

- ・御幸森小学校跡地活用マーケットサウンディング（R2年6月～9月）
- ・御幸森小学校跡地活用事業者の公募（R3年3月～）
- ・生野小学校跡地検討会議の開催（R2年8月）
- ・生野小学校跡地活用マーケットサウンディング（R3年3月～）
- ・生野南小学校跡地検討会議（部会含む）の開催（R2年6月～3月）



【令和2年度業績目標】

学校跡地活用計画案の作成

⇒ 3小学校（生野南小・林寺小・舎利寺小）

※なお、田島小については、学校再編にかかる調整を進める中、再編後も第2施設として使用される方針が出されたため、活用目標対象から除外



【第3回生野南小学校 学校跡地検討会議】

目標達成

『いそどろ豊かな魅力のあるまち』への課題

～「令和2年度 生野区運営方針」より～

- 区の人口減少に歯止めをかけ、持続可能なまちとなるためには、主に**若年・子育て層の移住・定住を促進**させることが必要。
- 区の重要な地域資源のひとつである**製造業事業所数の減少を防ぐ**ためには、次世代の育成や住工混在問題の解決のため、**ものづくり企業の重要性を周知し、区民の理解を図る**ことが必要。
- 区の**空き家を地域資源として、建物所有者による自主的な利活用**が進むよう、地域主体の取組への支援が必要。
- 区に存在する多様な地域資源を発掘し、魅力あるものに高めていくとともに、**区民のまちに対する愛着や誇りが高まる**ような取組や区の魅力・特色を区の内外に向けて効果的に情報発信し、**区に訪れ、住んでもらえるよう戦略的なプロモーション**が必要。

『まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進』への課題

～「令和2年度 生野区運営方針（案）」より～

- 全地域一律ではなく、**地域の実情に即した最適な支援**が必要。
- まち協議会への**理解が深まる**ような「働きかけ」や「情報発信」が必要。

令和2年度主な取組
(まちの未来部会関連)

地域資源から魅力資源へ

ものづくりの伝統を守り、受け継がれるために
空き家の利活用による新たな魅力づくり

生野区シティプロモーション

「生野の魅力」の発掘・浸透
区民のわがまち意識を育てる

まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進

地域実情に応じたきめ細やかな支援 等

(1-1) ものづくりの伝統を守り、受け継がれるための支援

◆取組実績

- 「生野ものづくり百景」を活用したPR（パネル展示等：随時）
- ものづくり講座の実施：5社
（参加者延べ151名）



桃谷中学校学びサポート講座の様子



イベントでのものづくり百景コーナーの様子



【令和2年度業績目標】

- ・次世代育成を目的としたイベントなどへの参加者数

目標:100人以上 ⇒ 実績:151人

- ・区HPのものづくりページのビュー数

目標：2,400 ⇒ 実績：3,401

目標達成

(1 - 2) 空き家の利活用による新たな魅力づくり

◆取組実績

- ・ 生野空き家シンポジウム：1回（参加者52名）
- ・ 地域が主体となった空家対策会議（空き家カフェ）への参加：7回
- ・ 空き家利活用事例紹介：9回
- ・ 空き家オーナーの活用意欲に関するアンケート調査の実施



空き家利活用事例紹介



生野空き家シンポジウム



【令和2年度業績目標】

- ・空き家利活用に関する取り組みが進んでいると感じる区民の割合

目標:33.0% ⇒ 実績:25.0%

目標未達成

◎要因分析と課題

- ・民間主体の空き家活用を促進している団体が開催する取り組みの場への空き家オーナーの参加が少ない状況で空き家利活用のマッチング件数が伸び悩んでいる。

◎今後の方向性

- ・空き家利活用事例の紹介や生野区空き家活用プロジェクトとの連携など、これまでの取り組みは継続しつつ、さらなる空き家の利活用促進のため、空き家の利活用を推進している団体や事業連携協定を締結した民間事業者とも連携し、セミナーの開催など効果的な取り組みを実施していく。

(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透

◆取組実績

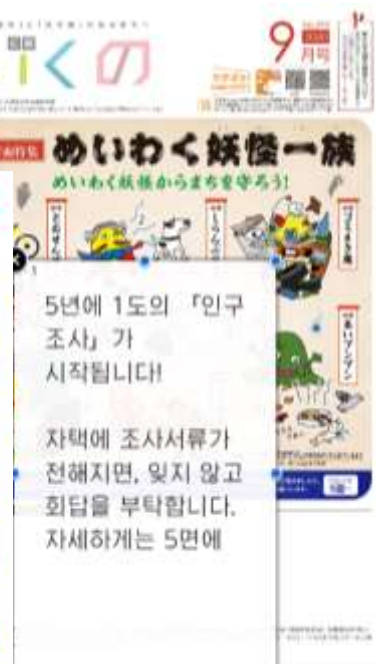
- ・テーマ設定した広報紙特集記事作成：年12回
- ・ブログ発信：30件
（うち過去の広報紙の特集記事をブログで再編集して発信：12件）
- ・広報紙の9言語自動翻訳版をアプリで電子配信開始（8月号より）
- ・プレスリリース：15件



4月 30, 2021
「広報いくの」2021年5月号8面
みなながら子育てをしているお母さん方へ



1月 31, 2021
住みながら世界とつながるまち・生野
「広報いくの」バックナンバー 2019年2月号





【令和2年度業績目標】

- ・年間ブログビュー数

目標：18,000件 ⇒ 実績：29,585件

- ・プレス情報がメディアで取り上げられた件数

目標：12件以上 ⇒ 実績：32件

目標達成

メディアに取り上げられた主なプレス情報

- ・サイボウズ株式会社と児童虐待防止に関する連携協定を締結
- ・生野区の広報紙を10言語(9言語自動翻訳)でデジタル配信(24区初)
- ・「脱獄ごっこ×生野っこeスポーツチャレンジ!!」開催
- ・株式会社スペースマーケット及びakippa株式会社と区内の遊休資産・空きスペースの有効活用等に関する事業連携協定を締結

(2-2) 区民のわがまち意識を育てる

◆取組実績

- ・区内中学校等での多文化共生講座(在住外国人と交流会込)実施(5回) 再掲
- ・生野区持続可能なまちづくり事業認定団体の事業に対する広報支援
- ・マスコットキャラクター「いくみん」ラインスタンプ販売



多文化共生講座の当日の様子



【令和2年度業績目標】

- ・ 生野区を盛り上げるさまざまな取組みが各地域で行われていることを知っている区民の割合

目標：60% ⇒ 実績：27.6%

目標未達成

◆要因分析と課題

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、従来の形での活動が実施されないことが多かった。しかし、新しい形での活動に移行しつつある状況もできており、そこを十分に区民に届けることができなかったため、新しい形での活動の情報が届きにくい層での認知度が下がったと考えられる。

◆今年度の方向性

従来型から新しい形での活動に移行しつつある状況を、情報が届きにくい層へ積極的に情報発信していくことで、認知度の回復を図る。

(3-1) 地域活動協議会（まち協）の支援について

◆取組実績

●地域活動協議会への財政的支援 34,319千円（19地域）



たつなん朝市



小路サロン



【令和２年度業績目標】

- ・地域活動協議会の構成団体が、自分の地域に即した支援をうける
ことができていると感じた区民の割合

目標： 84% ⇒ 実績： 92.7%

目標達成

(3-2) 地域活動協議会（まち協）の自律運営促進について

◆取組実績

民間事業者の柔軟な立場やノウハウを活かせる中間支援組織を活用して、地域まちづくり協議会の自主自律的な地域運営に向け支援を実施

- ・ 多様な地域活動との連携・協働に向けたネットワークづくりへの支援
- ・ 幅広い主体の発掘や新たな担い手の育成に向けた支援
- ・ 次世代につなげる地域活性化に向けた取り組みへの支援
- ・ 「50のひと」「50の場所」「50のこと」の3つの50の提案による地域支援
- ・ Zoom等のオンライン会議の実施の支援など



新たな担い手づくりへの取組み
まちカフェ(リモート会議)



地域虎の巻会議

【令和2年度業績目標】

- ・まちづくりセンター等の支援を受けた団体が支援に満足している割合

目標： 79% ⇒ 実績： 80.9%

目標達成



生野区まちづくりセンターに関するアンケート

「市政改革プラン3.0等の成果指標測定のための地域活動協議会の構成団体を対象としたアンケート実施」(令和2年度)から引用

- ・今後も幅広くご協力お願いします。
- ・まち協と住民の一体感を期待します。
- ・コロナで大変だと思いますが、今後も楽しい生野のまちづくりにご協力お願いします。

令和２年度 具体的取組の目標達成状況 (くらしの安全・安心部会関連)

具体的な取組	目標達成状況
(１－１) 地域自主防災力の強化	一部未達成
(１－２) 災害発生時の的確な対応	達成
(１－３) 空き家や老朽住宅等への対策	一部未達成
(２－１) 犯罪の防止	未達成
(２－２) 事故の防止	達成
(３－１) すべての世代の健康づくり	達成
(３－２) 身近な見守り・支えあい	達成
(３－３) 「地域包括ケアシステム」の構築に向けた体制の整備	達成
(３－４) 持続可能な地域公共交通の検討	達成
(４－１) 真に支援が必要な方への確実な対応	達成
(４－２) 貧困の連鎖を断ち切るための支援	一部未達成
(５－１) 人々の多様性を尊重し、認めあえる環境づくり	達成
(５－２) 外国籍住民とのコミュニケーション媒体の活用・地域住民との交流促進	達成

令和2年度 具体的取組の目標達成状況 (こどもの未来部会関連)

具体的な取組	目標達成状況
(1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり	一部未達成
(2-1) 次世代の学校づくり(学校配置の見直し)	未達成
(2-2) 空次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現①)	達成
次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現②)	未達成
次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現③)	未達成
次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現④)	達成
(2-3) 次世代の学校づくり(学校・教育コミュニティ支援)	未達成
(2-4) まちの教育力を上げる	達成
(2-5) 学校跡地を核としたまちの活性化	達成

令和2年度 具体的取組の目標達成状況
(まちの未来部会関連)

具体的な取組	目標達成状況
(1-1) ものづくりの伝統を守り、受け継がれるための支援	達成
(1-2) 空き家の利活用による新たな魅力づくり	未達成
(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透	達成
(2-2) 区民のわがまち意識を育てる	未達成
(3-1) 地域活動協議会（まち協）の支援	達成
(3-2) 地域活動協議会（まち協）の自律運営の推進	達成

